



心を動かす深い理解と行動変容を実現する、AIアバター技術

ただ情報を伝えるだけではない。表情・声・動きで感情に寄り添い、「理解」から「行動」へと導くAIアバターを開発しています。

提供価値

心に響く対話体験が、深い理解を生み、行動変容へとつながる

従来の情報伝達では「伝えた」で終わっていたコミュニケーション。私たちのAIアバターは、会話体験を通じて「心に響く→深く理解する→行動する」という流れを設計し、本当の意味で「届く」コミュニケーションを実現します。

会話体験ファネル

心を動かす深い理解と行動変容を実現する会話体験ファネルを定義

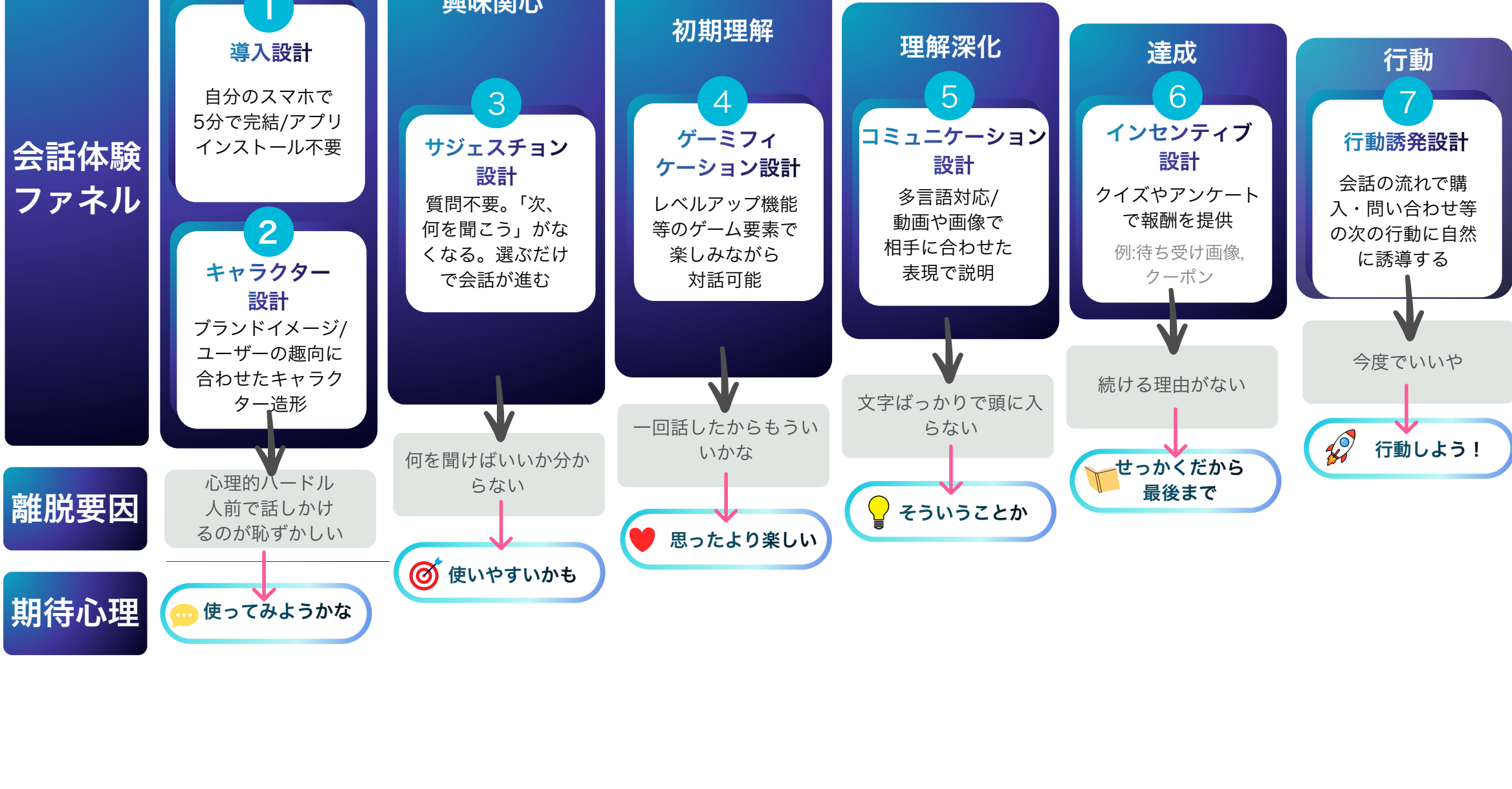
従来の情報伝達は、一方通行で終わりがち。私たちは「認知→興味→理解→納得→達成→行動」の流れを設計し、ただ伝えるだけでなく、心を動かし、行動につなげる対話体験を実現します。



7つの特徴

会話体験ファネルの各フェーズにおける提供価値を最大化させる7つの設計

「恥ずかしい」「面倒」「分からない」「続かない」——対話をやめてしまう理由は様々です。私たちは離脱要因を一つひとつ潰し、期待心理を高める7つの設計で、ユーザーを自然に行動へと導きます。



①導入設計

アプリ不要。自分のスマホで会話可能

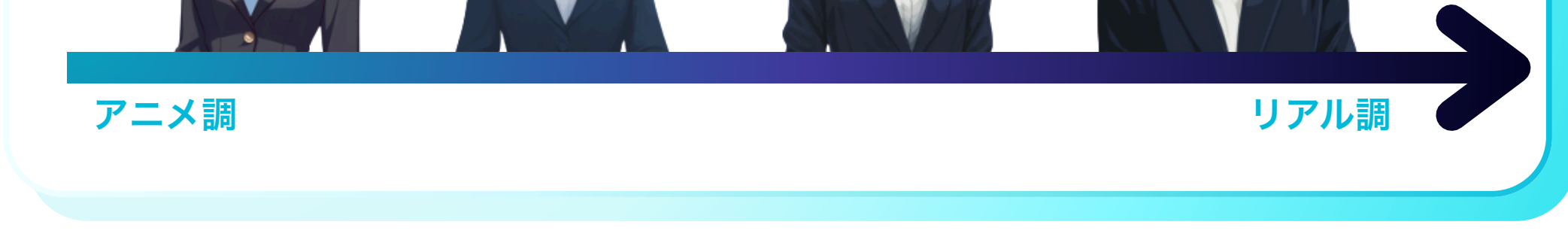
名刺サイズのアバターカードからQRコードを読み込むだけで、すぐに会話がスタート。人前で話しかける恥ずかしさも、アプリをインストールする手間もありません。



②キャラクター設計

ブランドイメージや利用ユーザーに合わせた柔軟なキャラクターデザイン

親しみやすいアニメ調、信頼感のあるリアル調、製品を擬人化したマスコットキャラクター等、ブランドや利用シーンに合わせて、完全オリジナルのキャラクターをデザインします。



③サジェスチョン設計

”何分かかる？”、“質問を考えるのが面倒”といったストレスがなく、もっと話したいと思える設計

「何を聞けばいいかわからない」——それが離脱の原因になります。AIが会話の段階に応じて最適な質問候補（サジェスチョン）を提示。ユーザーは選ぶだけで、概要から詳細へと自然に会話が深まります。

④ゲーミフィケーション設計

楽しい！思いながら会話を続けられる設計

会話の回数に応じてレベルアップしたり、アバターとの関係値が上昇する等のゲーミフィケーション設計も実装可能です。ゲーム感覚で楽しみながら会話することで会話途中の離脱を防止します。

⑤コミュニケーション設計

多言語対応やテキストによる説明だけでなく、動画や画像を交えて、分かりやすく深く納得できる設計

テキストだけでは、伝えられる情報に限界があります。年代や国が異なるユーザーに合わせて文章表現を調整し、画像や動画を交えることで、より深い理解を促します。

⑥インセンティブ設計

クイズやアンケートへの回答で報酬を提供

会話のゴールとして、クイズやアンケートを設定できます。回答データを収集・分析することで、アバター導入の効果測定が可能です。また、オリジナル画像や割引クーポンなどの報酬を設定することで、ユーザーが最後まで会話を楽しめる仕組みを設計できます。

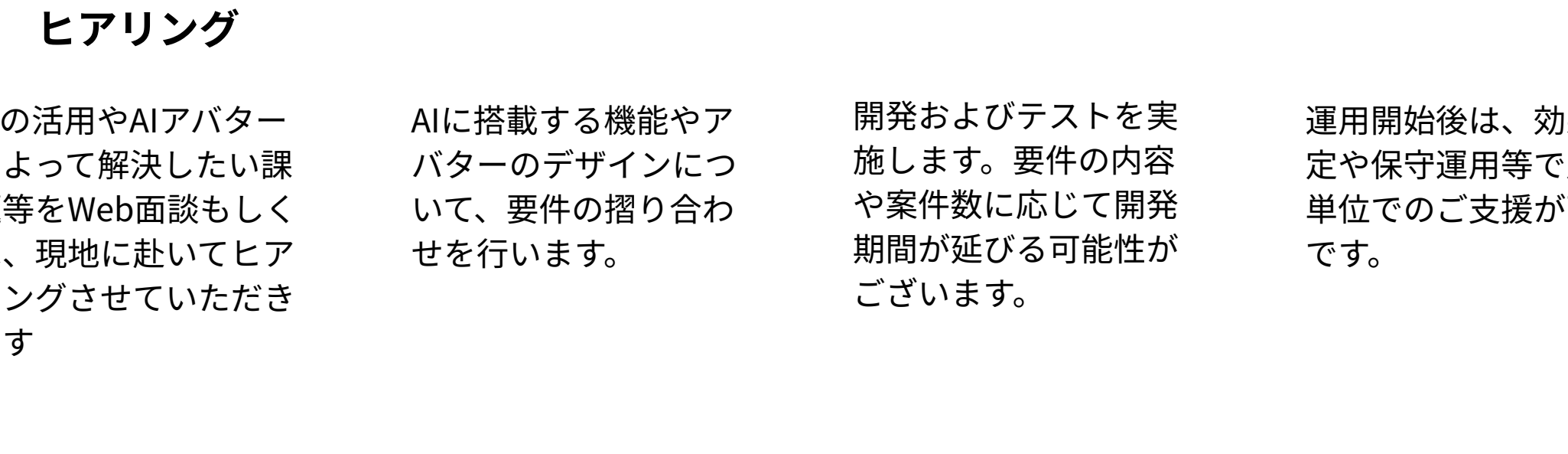
⑦行動誘発設計

会話の流れで購入・問い合わせ等の次の行動に自然に誘導

会話の流れの中で、商品購入やお問い合わせへ自然にご案内。押し付けがない導線設計で、ユーザー体験を損なうことなくコンバージョン獲得を実現します。

導入の流れ

課題ヒアリングから運用開始まで最短1ヶ月で実施させていただきます。運用開始後は、保守運用等で月次単位でのご支援が可能です。※要件内容や時期により変動



まずは無料相談から